

2026 年 9 月 29 日（火）

医療の質・安全学会「第 12 回上原鳴夫記念研究奨励賞（優秀英文論文）」を
当研究室の清水郁夫特任教授が受賞しました。

同賞は前年に刊行された研究論文の中から選考されるものです。

対象論文は、当研究室の鋪野医師らとの共同研究によるもので、全国データベースを
活用し、診断エラーには医師だけでなく看護師等の他職種も関与しているが特性が異
なり、教育等による低減策を講じるにはその違いを踏まえる必要があることを示しま
した。



対象論文

Shimizu I, Shikino K, Harada Y, Kurihara M, Tanaka K, Masuda Y, et al. Differences in contributing factors to diagnostic errors between physicians and allied health professionals: a nationwide analysis in Japan. BMJ Open Qual. 2025;14(e003419):11. [doi:10.1136/bmjopen-2025-003419](https://doi.org/10.1136/bmjopen-2025-003419)

参考 第 12 回 上原鳴夫記念賞（医療の質・安全学会）

<https://jsqsh.jp/commendation/commendation5>